

一般会計予算総括質疑通告書

令和5年2月15日

議 会 議 長 様

会 派 名 日 本 共 産 党

議員氏名 森 山 哲 夫

質疑事項	質 疑 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 100億円の大台に乗った一般財源総額に対する評価は	2023年度予算は臨時財政対策債が前年度比で1億5,700万円(53.4%)の減となったが、一般財源の総額は同2億9,781万円(3.1%)の増となり100億円の大台を超えることとなった。そこで伺う。 (1) 2023年度予算における一般財源の総額は過去最高か。 (2) 前年度比で約3億円もの増額となった理由について説明されたい。 (3) 町長の受け止めは。	町長 副町長 担当課長
2. 予算配分の優先順位と第6次総合振興計画並びに町長公約との関係は	予算全体の伸びは前年度比で4.4%だが、予算全体の伸びを後押ししているのは目的別では農林水産業費(前年度比で81.5%増)や土木費(前年度比で20.5%増)であり、性質別では普通建設事業費の単独事業分(前年度比で64.3%増)である。東武動物公園駅東口通り線整備推進事業は前年度比で1億845万円増、アグリパークゆめすぎとの機能強化事業(新規分)には1億3,406万円、新規の下野久喜線整備事業には5,718万円の予算を付けている。そこで伺う。 (1) 予算配分の優先順位と第6次総合振興計画並びに町長公約との関係(整合性等)について説明されたい。 (2) 町長公約である「中核的病院誘致事業」の推進に係る予算措置、杉戸農業高等学校及び大学農学部との連携事業に係る予算措置は。	町長 副町長 担当課長

2月15日 午前・午後 9時50分 受理

質疑事項	質 疑 要 旨	指 定 答 弁 者
3. 普通建設事業費・単独事業分の伸びを抑える努力は図られたのか	普通建設事業費の単独事業分は、前年度比で3億7,694万円（64.3%）増の9億6,314万円となっている。そこで伺う。 （1）町長は「財政の健全性確保に配慮した上で予算編成を行った」と述べているが、普通建設事業費の単独事業分にこれだけの増額予算を付けなければならなかった理由や事情等は何だったのか。 （2）新規の事業に係る補助金獲得の努力はどうだったのか。 （3）単独事業分の財源を賄うために発行される予定の地方債は4億4,210万円と前年度の2.2倍にも膨らむことになるが、将来負担（公債費負担比率等）への影響等はどう見ているのか。 （4）今後は資材価格等の高騰により、事業費が当初予算で予定していた額よりさらに膨らむことも十分に想定される。また、普通建設事業の集中的実施による町財政への負担を緩和する必要もある。以上のような点を踏まえれば、2023年度における事業費（単独分）は、事業実施年度の平準化等により、過去5年間の平均額程度（7.3億円程度）に抑え込むべきだったのではないかと。	町長 副町長 担当課長
4. 公共施設改修基金の活用は	環境センターの各種補修工事など2023年度も公共施設等の改修工事には多額の予算が計上されているが、アグリパーク改修事業債や西排水機場設備更新事業債等の発行による財源調達はあっても公共施設改修基金からの繰入金も1円も計上されていない。そこで伺う。 （1）公共施設改修基金の活用や運用にあたってはどのような方針で臨んでいるのか。活用の対象となる公共施設や事業規模（事業費）等は定まっているのか。積立と活用に関するルール等はどうなっているのか。 （2）2023年度予算における活用についてはどのような検討を行ったのか。	町長 副町長 担当課長

質疑事項	質 疑 要 旨	指 定 答 弁 者
5. インボイス制度導入による影響等は	(1) インボイス制度の導入に伴う一般会計や町出資法人等（杉戸町シルバー人材センターやアグリパークゆめすぎと等）への影響等は。 (2) 今後、町有財産等を事業者に売却した場合、町（一般会計）はインボイスを発行することになるのか。町（一般会計）がインボイスを発行しなければ事業者は消費税の仕入税額控除を受けることができなくなるのか。	町長 副町長 担当課長
6. 異常な物価高騰への対応等は	(1) 物価高騰に伴う予算への影響について、 ①資材価格等の高騰による普通建設事業費への影響は。 ②電気やガス等のエネルギー価格高騰に伴う需用費等への影響は。 (2) 歳出予算（普通建設事業費や物件費等）への影響を抑えるための取組は。 (3) 物価高騰から町民の暮らしと営業を守る取組や予算はどうなっているのか。	町長 副町長 担当課長
7. 新型コロナウイルス感染症対策に係る予算措置等は	窪田町長は、新型コロナウイルス感染症対策については「引き続き町民の生命・身体を守るための体制確保に努めていく」と施政方針演説で述べていたが、新型コロナウイルス感染症対策に係る予算措置や町独自の施策はどうなっているのか。	町長 副町長 担当課長
8. 子育て支援策の拡充は	(1) 子育て世帯に対する新たな負担軽減策は。 (2) 保育園や放課後児童クラブにおける待機児童発生の見通しはどうなっているのか。また、待機児童を出さない取組や予算措置はどうなっているのか。	町長 副町長 担当課長
9. 高齢者福祉の拡充は	年金の切り下げや後期高齢者の医療保険料・窓口負担の引き上げなど、高齢者は厳しい状況下に置かれている。そこで何う。 (1) 高齢者の負担を軽減するための施策や予算措置は。 (2) 高齢者福祉の拡充や改善に向けた取組や予算措置は。	町長 副町長 担当課長

質疑事項	質 疑 要 旨	指 定 答 弁 者
10. 「ジェンダー平等」の推進に係る施策や予算は	2023年度は、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度を導入するとしているが、「ジェンダー平等」の推進に係る施策や予算は具体的にはどうなっているのか。	町長 副町長 担当課長
11. デジタル化の推進に係る取組等は	2023年度は「杉戸町DX推進計画」の具体化に取り組む初年度となるわけだが、「地域デジタル社会推進費」を活用した取組や町の情報システムの標準化・共通化に係る取組及び予算措置はどうなっているのか。	町長 副町長 担当課長
12. 脱炭素化への取組は	2023年度は新たにガスや太陽熱を利用した住宅用エネルギーシステム導入への助成を行うとしているが、公共施設等における再生可能エネルギーの導入、公共施設等のZEB化、公用車における電動車（EV、FCV、PHEV）の導入等、地域の脱炭素化に向けた取組や予算措置はどうなっているのか。	町長 副町長 担当課長